



令和4年2月18日

中部地方整備局名古屋港湾事務所

## 名古屋港新土砂処分場 本格的な現地着工へ ～海上にて作業船により石材の投入開始～

国土交通省中部地方整備局名古屋港湾事務所では、現在、中部国際空港沖で整備を進めている「名古屋港新土砂処分場」の本格的な現地着工を開始するため、基礎捨石の投入を、令和4年2月22日（火）に行う事となりましたのでお知らせします。

### 【背景等】

名古屋港は、中部の「ものづくり産業」を支える重要な港です。名古屋港が今後も持続的に発展していくためには、国際競争力の強化や港湾施設の機能維持を目的とした浚渫を継続して行う必要があります。これまでに発生した浚渫土砂は、名古屋港ポートアイランドに埋立計画の地盤高さを超えて仮置きしていますが、限界に達しようとしています。このため、将来の港湾整備に伴って発生する浚渫土砂の新たな土砂処分場を中部国際空港沖に計画し、環境影響評価の手続きを行い、令和3年5月25日に愛知県の埋立承認を受けたところです。

これまで、護岸の設計や現地調査、汚濁防止膜の設置等の準備工を行ってきましたが、今般、本格的な現地着工となる基礎工を実施するものです。

### ■概要

日 時：令和4年2月22日（火） 9：30頃～11：00頃（投入予定）

場 所：中部国際空港沖 名古屋港新土砂処分場

実施内容：基礎工（基礎捨石の投入）

※天候等により当日の作業が延期となる場合があります。

その他：工事着工にあたり、工事概要等の説明が必要な報道機関におかれましては2月21日（月）12：00までに別紙「取材登録」をメールにて送信願います。

必要に応じて後日、説明会等の開催を検討させていただきます。

開催となった場合は登録頂いた連絡先に連絡させていただきます。

また、事前質問等がある場合は、取材登録送信に併せてお知らせ願います。

### ■配布先

中部地方整備局記者クラブ、中部専門記者会、名古屋港記者クラブ、港湾新聞社、港湾空港タイムス、日本海事新聞社、海事プレス、マリタイムデーリーニュース

### ■問い合わせ先

中部地方整備局 名古屋港湾事務所

副所長 野村（のむら）

Tel 0569-38-8591

## 「名古屋港新土砂処分場」 工事概要

工 事 名：令和3年度 名古屋港新土砂処分場埋立護岸基礎工事

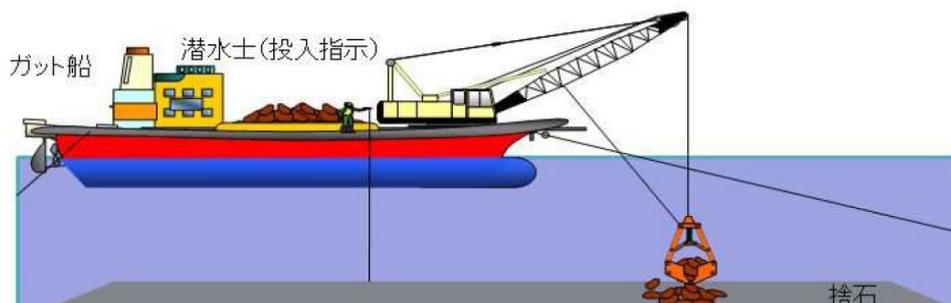
工事場所：中部国際空港沖 名古屋港新土砂処分場

工事概要：今回の工事は西Ⅰ工区の護岸整備のうち、基礎工及び被覆・根固工等を行うものです。

○当日の施工内容は、西Ⅰ工区の護岸の基礎となる箇所に作業船（ガット船）により基礎捨石を投入します。



【施工場所位置図】



【現地作業イメージ】



メール送信先: [pa.cbr-info@mlit.go.jp](mailto:pa.cbr-info@mlit.go.jp)

国土交通省 中部地方整備局 名古屋港湾事務所 宛

## 取材登録

※取材をご希望の場合は、事前に以下の記載事項を電子メールにて送付いただくようお願いいたします。

※必要に応じて後日、説明会等の開催を検討させていただきます。開催となった場合は登録頂いた連絡先に連絡させていただきます。

※事前質問等がある場合は、取材登録送信に併せてお知らせ願います。(様式自由)

### 【記載事項】

1. 報道機関名
  
2. 取材者(複数名の場合は代表者)
  - ①ご氏名
  - ②ご役職
  
3. 連絡先
  - ①電話番号
  - ②当日に連絡可能な携帯電話番号(3. ①と同じ場合は不要)

登録締切 : 令和4年2月21日(月) 12:00